



ショットワン・ツー[®]

液剤

農林水産省登録第20238号
有効成分:エマメクチン安息香酸塩:2.0%
毒物及び劇物取扱い:非該当

包装:60mℓ×10本
有効年限:4年
危険物:第4類第1石油類

特長

- ◎マツ材線虫病の原因であるマツノザイセンチュウに対して、高い殺線虫活性を示します
- ◎確実な防除効果が6年間持続し、マツノザイセンチュウによる松枯れから大切な松を守ります
- ◎注入孔径が小さく、孔数も少ないため、樹木への負担が少ない薬剤です
- ◎60mℓ単位の少量注入タイプのため、小さく軽く、作業性に優れます

適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エマメクチン安息香酸塩を含む農薬の総使用回数
まつ (生立木)	マツノザイセンチュウ	胸高直径(樹幹部) 11~15cm 60mℓ 16~20cm 60~120mℓ 21~25cm 120~180mℓ 26~30cm 180~240mℓ 30cm以上は胸高直径が5cm 増すごとに60~120mℓを増量する。	マツノマダラカミキリ 成虫発生2ヶ月前まで	1回	樹幹部に 注入孔をあけ、 注入器の先端を 押し込み 樹幹注入する。	1回

効果・薬害等の注意

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤注入後、薬液が樹全体に移行するのに、若い木や樹勢の旺盛なものは1ヵ月、大径木や樹勢の弱った木などは約2ヵ月を要するので、本剤の注入はマツノマダラカミキリの発生する2ヶ月前までに行ってください。
- 本剤のマツノザイセンチュウに対する効果持続期間は通常6年ですが、樹勢、樹齡、枝張り、周辺環境、気象条件などにより変動するので、再注入時期については林業関係機関、林業技術者などの指導を受けてください。
- 本剤は樹脂流出に異常を呈しているまつや枝葉が変色したまつには治療効果がないので、注入時期を失しないようにしてください。
- 矯正されたまつ、また移植後まもないまつなどは樹勢が弱いため使用をさけてください。
- 薬剤注入孔は、直径6~7mmのドリルで地上1m前後の樹幹部に、大きな節や瘤をさけて斜め下方に向けて深さ4~5cm程度の孔を開けてください。
- 注入孔を開けたら直ちに薬剤容器の先端部を折取り、薬液が漏れないように深く孔にねじ込み、容器の底の凹部を上に向け、目打ちで穴を開けて薬液を注入してください。但し、薬液がまつ形成層に触れないように作業時に十分注意してください。
- 一樹に複数本の薬剤を使用する場合は、注入孔を樹幹の周辺に等間隔に分散させてください。
- 薬剤注入量は、樹幹の胸高直径の大きさによって増減してください。
- 注入が終了した孔は、癒合剤や木栓などで充填し、雨水や雑菌などが侵入しないように処置してください。
- 本剤の注入は、晴天の日を選び日中に行ってください。
- 薬剤が完全に注入されたことを確認後、空容器は必ず回収し、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。注入終了までに要する時間は、樹齡、樹勢によって異なるので注意してください。早いもので通常1時間以内、遅いものでも3時間程度で完了します。
- 公園、街路などで使用する場合は、作業員以外の者、特に子供などの手の届かぬ位置に注入し、注入中は作業現場に近づかないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮してください。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面に注入剤が付着すると変色するおそれがあるのでこぼさないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業関係機関、林業技術者などの指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、注入の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすおそれがありますが、この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 空容器は必ず回収し、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。